



魅力都市★札幌

冬にしかないもの、あります。



真っ白な雪と、冷たく澄んだ空気に包まれる冬の札幌。

雪まつりやホワイトイルミネーションに代表されるイベント、スキーをはじめとするウィンタースポーツなど、冬の札幌には、世界中の人々を引きつける魅力があります。

しかし、札幌の冬の魅力はそれだけではありません。雪と寒さとともにある札幌には、他のまちでは得られない発見や感動がたくさんあります。

そんな「魅力都市★札幌」の冬を、あなたも再発見してみませんか。

地域
ブランド調査2010
での魅力度ランキング
(1,000市区町村中)

全国第1位

【(株)ブランド総合研究所調べ】

祝

平成23年が節目の年となる札幌名物たち



10周年

札幌ドーム
平成13(2001)年開業



40周年

地下鉄南北線
昭和46(1971)年開業



60周年

円山動物園
昭和26(1951)年開園



80周年

大倉山ジャンプ競技場
昭和6(1931)年開設



100周年

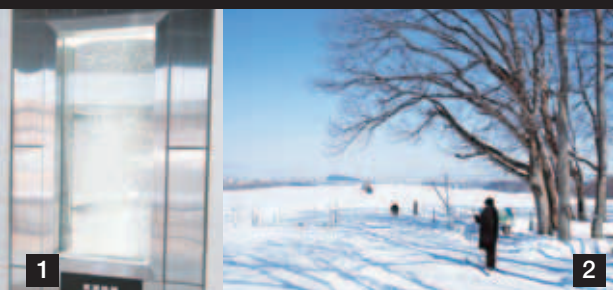
大通公園
明治44(1911)年開設



冬の自然がつくる美しさに
まっすぐ全体が包まれます。

美しい

雪の結晶の顕微鏡写真(左上と右下は樹枝状、右上は角板状、左下は扇状)。
雲の中の水蒸気が多ければ多いほど複雑な形になっていく。



①直径1メートル、高さ18メートルの筒の中で人工的に雪をつくる、青少年科学館の人工降雪装置。

②静けさが広がる羊ヶ丘展望台の雪原。新雪は空気を含んでスポンジ状の構造をしており、周囲の音を吸収する性質がある。

雪

「雪は天から送られた手紙」

これは、雪の結晶の美しさに魅せられた北大の中谷宇吉郎博士(1900～1962)が残した言葉。結晶の形を見れば上空の気象状況が分かるという意味です。

雪は、微小な氷の粒が空気中の水蒸気を取り込みながらできます。温度や湿度のわずかな違いで結晶の形が変わるため、同じ形の結晶は一つとしてないといわれています。

舞い降りる自然の芸術

結晶の中でも、最も繊細な造形美を見せるのは樹枝状結晶と呼ばれる形。上空の湿度が高く、かつ冷え込んで風が弱い日に降る雪は、この形をしている可能性が高いといえます。他の形に比べて結晶が大きいのも特徴で、肉眼でもその美しさを鑑賞することができます。

雪の美しさを科学的に解き明かそう

青少年科学館 **五十嵐 浩司さん**

雪の結晶の形は千差万別ですが、全て基本は六角形です。それは水分子の持つ特殊な性質がもたらすもの。雪は科学的に非常に複雑で、神秘的な存在なんです。青少年科学館には、世界初の人工降雪装置があり、雪の成り立ちを分かりやすく学ぶことができますよ。

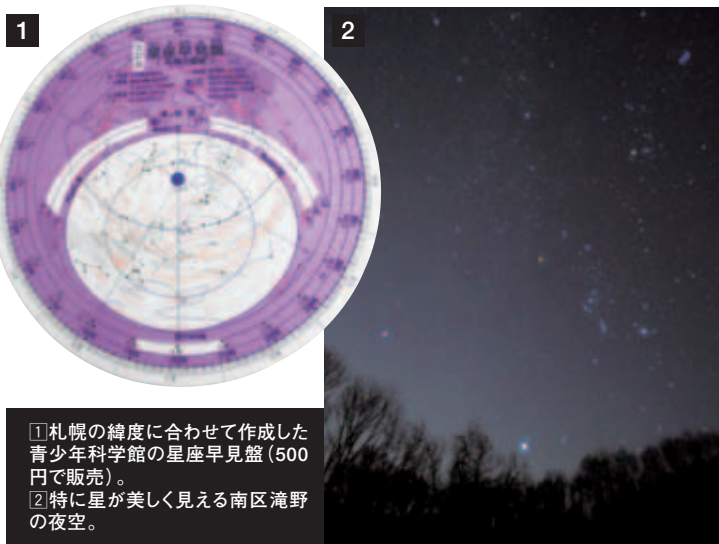


星

一年で最も美しい星空

郊外に行くときすぐ、満天の星を見られる札幌。特に冬は、「冬の三大角」など1等星以上の明るい星が多い上、冷たく澄んだ空気が星の輝きをいっそう美しく見せるため、一年で最も華やかな星空が広がります。

また、高緯度に位置する札幌は、東京などとは星の見え方が異なります。札幌では「北斗七星」が地平線の下に沈むことはなく、一年を通して見る事ができるのです。



①札幌の緯度に合わせて作成した青少年科学館の星座早見盤(500円で販売)。
②特に星が美しく見える南区滝野の夜空。

雪と星について詳しく知ろう

青少年科学館

星の観望会や教室については13ページをご覧ください。

所在地厚別区厚別中央1の5 開館日時午前9時30分～午後4時30分
(入館は4時まで。12/27(月)～1/4(火)は休館) 詳細☎892-5001

札幌のここが好き。

本誌7月号で、札幌の自慢したいところを募集した結果、市民の皆さんから多くの札幌自慢が寄せられました。その中で、多く挙げられた場所を紹介します。

大通公園

・大通公園のおかげで、街がすがすがしく感じられます。
(厚別区・40代・女性)

・大通公園12丁目のバラ園はとてきれいですよ。
(中央区・30代・女性)

・雪まつりやよさこいなど北海道を代表するイベントが楽しみです。
(中央区・10代・男性) など

モエレ沼公園

円山公園

大倉山ジャンプ競技場

・趣味のサイクリングで円山やモエレ沼周辺へ行くと、札幌は本当に自然が豊かだと実感します。
(東区・20代・男性)

・冬の大会山ジャンプ競技場から見る風景は素晴らしいです。
(北区・40代・女性) など

その他のおすすめ場所

・西区福井の五天山公園は、パークゴルフや200段近くある階段でいい汗を流せるし、水車小屋や小川もあって癒やされる場所です。
(厚別区・50代・女性)

・国道230号の簾舞く小金湯の景色がおすすすめ。特に冬は雪に抱かれた山々が見渡せて見事です。(南区・60代・女性)

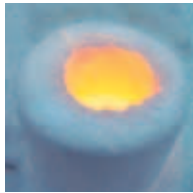
スノーキャンドル

市内に広がる明かりの輪

ろうそくの柔らかな明かりが、冬の夜を幻想的に彩るスノーキャンドル。誰でも簡単に作れる手軽さと明かりの美しさが人気を呼び、市内各地で目にするようになりました。

1月に入ると、市内の公園を中心に行われるイベント「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう!」(下記参照)をはじめ、各地の町内会や商店街などで、明かりがまちを照らします。

作って楽しい!
ともしてきれい!



子どもからお年寄りまで、作る過程を楽しめるのもスノーキャンドルの魅力。協力することの大切さや地域のつながりを感じるきっかけになることも。簡単な作り方をご紹介します。

1. バケツの中に空き缶を入れ、隙間に雪を詰め込む。
2. 逆さにしてバケツを外し、空き缶を取り出す。
3. 空き缶を取り出した穴に、ろうそくをとます。

「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう!」

ろうそくの点灯のほか、会場によってはスノーキャンドル作りにも参加できます。

日時1/22(土)午後4時30分点灯開始。

会場モエレ沼公園(21㍎)、百合が原公園(17㍎)、川下公園(白石区川下2651)、星観緑地(手稲区手稲星置201)など市内の公園を中心に約20カ所。

詳細冬のまちスノーキャンドル実行委員会 ☎090-8630-7737か、[HP park.geocities.jp/sapporo_candl](http://hp.park.geocities.jp/sapporo_candl)



楽しい

魅力都市
札幌

身近にも郊外にも
冬だけの楽しい発見があります。

1

- ①新さっぽろ冬まつりのスノーキャンドル。23年は2/5(土)、6(日)に開催。
- ②カフェや個人宅で取り組む人も増加。
- ③モエレ沼公園。雪のブロックをドーム状に積み上げたイグルー(かまくら)作りも一緒に楽しむ。



2



3

公園や自宅を雪と明かりで彩ろう

冬のまちスノーキャンドル実行委員会 なかむら よしこ 中村 佳子さん

家にもこもりがちになる冬に、公園を活用して地域や仲間を楽しみたいと思い、スノーキャンドルのイベントを始めました。次第に広がり、9回目の今年は20カ所以上で開催されます。冬を気軽に楽しめるので、近所の公園や自宅などで一緒に明かりをともしませんか。



雪上自然散策



冬ならではの森をスノーシューで観察

雪のおかげで、夏場は笹やぶなどで阻まれる場所へも入っていける冬の森。樹木が葉を落とし、見通しも良くなります。ウサギの足跡や野鳥の姿を見つけたり、変化に富む冬芽を観察したり——スノーシューで散策すると、冬ならではの発見がいっぱいです。

スノーシューで冬の森を散策しよう

滝野すずらん丘陵公園(滝野スノーワールド)

動植物についての解説を聞きながら森を周遊するスノーシューガイドツアー(19㍎)を開催。スノーシューや双眼鏡は無料で貸し出します。

日時1/9～2/27の日曜午前10時30分～正午

受付場所森の交流館(南区滝野247。「滝野の森口」から入園)

定員各日15人(当日午前9時から先着順)

料金保険代50円、駐車場400円(普通車1台) 詳細☎592-3333



3



- ①特別な技術がなくても気軽に楽しめるスノーシュー(西洋かんじき)。
- ②タラノメの冬芽。積雪で視点が高くなるため、間近に観察できる。
- ③前足と後ろ足の使い方に特徴のあるウサギの足跡。



1



2



3



4

温かい

大地の力が、じつくりと
身も心も温めてくれます。

- ①体を温める効果が高い定山溪のお湯。
- ②3/27までの土・日曜限定で、定山溪観光案内所で販売している「温たま塩ぶりん」。
- ③無料で利用できる足湯「太郎の湯」。
- ④豊平川から湧けむりが上る定山溪温泉。

温泉

豊富なお湯が自慢の定山溪温泉

定山溪温泉には豊平川沿岸や川底に59カ所もの源泉があり、約80℃のお湯が自噴しています。湧き出すお湯の量は毎分8,600ℓと、道内でもトップレベルの多さ。その豊富で高温のお湯は、全国的にも珍しい「温泉を利用したロードヒーティング」として、温泉街の道路の融雪にも役立てられています。

近距離に湧く3種のお湯

定山溪温泉のお湯は、塩分を多く含み保温効果が高いのが特長。湯冷めしにくく、寒い冬には最適です。一方、近隣には、特有の匂いと殺菌力のある硫黄を含む小金湯温泉、肌がすべすべになるアルカリ性の豊平峡温泉があり、車で10分圏内で、全く異なる3種類のお湯を楽しむことができます。

温泉も食事も満喫 ぶらり手形



定山溪周辺の36施設で入浴のほか、食事、買い物に利用できるお得な手形です。
販売は2/28(月)まで、利用は4/28(木)まで。
価格大人1,600円、小学生以下800円
販売場所定山溪観光案内所

定山溪の新名物 たまねぎすうぷ



栽培が難しく、幻のタマネギといわれる札幌黄を使用した粉末スープ。
10月から定山溪限定で販売され、コクのある味わいが人気です。
価格400円(1箱4袋入)
販売場所定山溪観光案内所、定山溪内各ホテルほか

気軽に旅行気分を味わえます

定山溪観光協会 橋 真哉さん

市街から1時間足らずで温泉と自然を満喫できる定山溪。この冬の一押しは、定山溪神社を中心に行うお祭り「雪灯路」(下記参照)です。参道をはじめとする境内に明かりをともして、幻想的な空間を演出します。いつもとは違う定山溪にぜひいらしてください。



「定山溪温泉雪灯路2011」

定山溪神社周辺が明かりで美しく彩られるほか、境内ではカフェや露店で温かい飲み物などを楽しめます。

日時2/7(月)~13(日)午後6時~9時
会場定山溪神社(南区定山溪温泉東3)ほか
詳細定山溪観光協会(南区定山溪温泉東3定山溪観光案内所内) ☎598-2012



クーポン

「雪が降るとあたたかい」札幌の冬

雪が降っている時は、雪雲が地上の空気を上空へ逃さずとどめるため、それほど冷え込みが厳しくならないといいます。しかし、「雪が降るとあたたかい」理由は、それだけではなさそうです。自然の美しさに感動したり、厳しい環境をみんなで乗り越えたり——そんな私たちの心を温めてくれるものが、札幌の冬にはたくさんあるからではないでしょうか。今年、あなたも札幌の冬の魅力を見つけてみませんか。